

## 2017年度 研究室配属について

今年度も「水圏・大気圏環境研究室（矢内・小田研究室）」として、研究室配属を行います。水圏環境研究室 HP も併せて見ておいてください。

<http://www.le.it-chiba.ac.jp/yauchi/home.htm>

### ●研究室見学について

本研究室への配属を希望し、研究室を訪問したい学生は随時対応（平日のみ）しますので、事前にメール連絡をしてください。メールには以下の内容を含んでください。

- 氏名・学生番号
- 何名での訪問か
- 訪問希望（可能）日時（訪問できる日を数日分記載）

※皆さんからのメールには、必ず返信をしています。数日経っても小田からの返信がない場合は、皆さんのメール（特に携帯メール）の設定で着信拒否になっている場合がほとんどですので、「自分のメールの設定を確認する」「電話連絡を試してみる」など、各自で対応を検討してください。

## ●自己アピール書類について

第一次研究室配属では，自己アピール書類を提出のうえ，面談により決定します．以下の件は，水圏・大気圏環境研究室共通です．

### ◆ 自己アピール書類について

#### ① 希望テーマ

- ・ やりたいテーマ2種類（水圏・大気圏各1）
- ・ 研究に対するアイデア 一新テーマ（斬新なアイデア）を考案してOK

#### ② 就職希望先

- ・ 進学の有無

#### ③ その他

- ・ 特技や話題にしたいことなど，なんでも

### ◆ 面談予定日について ※変更になりました（6/30 現在）

- ✓ 2017年9月8日（金）10:00～とします．2分間スピーチを準備しておいてください．
- ✓ 時間と場所の詳細は個別に連絡するので，8月31日（木）までに矢内先生宛にメールで問い合わせてください（担任のHPを参照のこと）．どうしても都合がつかず，他の日を希望する場合にも，同様にメールで相談してください．

## ●履修科目について

矢内・小田研を希望する学生は、下記科目を履修してください。卒業研究の実施に際しては、研究内容に深く関連する学部講義科目の内容を理解していることが必要となります。下記のうち履修していない科目は、研究室配属後に履修してもらえば結構です。2017年度より開講しない科目（☆）については、以下の対応科目を履修するか、別途課題を実施する（自己学習する）ことを指示します。

- 環境水理学（3S）☆ ⇒ 水理学1（3S：都市環境）
- 大気環境学（4S）☆ ⇒ 大気環境学（5S：都市環境）
- 環境防災学（4S）☆ ⇒ 河川・海岸工学（5S：都市環境）
- 環境計測法（5S）
- 水圏環境学（5S） ⇒ 水圏環境学（6S：都市環境）
- 環境法規（6S※）
- ハイドロインフォマティクス（6S※）

※6S 開講科目については、前期の事前履修期間内において履修登録しておくこと。

## ●研究室紹介 PDF

担任の HP にも掲載される「研究室紹介」の内容です。大気圏環境研究室の HP 内容と合わせ、目を通しておいってください。